

非常用折返し通信装置の整備について

令和元年7月25日、タクシー無線の強靱化として、台風や災害発生時に配車センターから基地局までの通信線が遮断された場合におきなわ TOWER に設置された基地局を経由した移動局間の音声通信を可能とする「折り返し通信装置」を整備しました。今年度は、パンダ無線基地局に整備し、運用可能となりました。今後、タクシー事業会員へ順次整備していきます。

非常用折返し通信装置の概要

タクシー無線は、おきなわ TOWER 基地局と無線配車室を専用の回線で繋ぎ、配車室からの信号を専用回線を通じておきなわ TOWER に設置した基地局と移動局間の通信を行っています。

台風や災害が発生し配車室の停電や基地局までの専用回線が不通となった場合に制御装置を設置した移動局（指令車輛）からおきなわ TOWER の基地局に設置した「非常用折返し通信装置」に通信システムを切換え、おきなわ TOWER の基地局を介して各移動局間の音声通信を確保するシステムです。

地図情報等データ通信はできませんが、おきなわ TOWER の基地局を介して通信が確保されるので通信エリアの通常の運用と変わりません。

